

<http://www.shika-implant.org/>

インプラント
ニュース



since 1972

Japanese Society
of Oral Implantology

第32号

2020年7月15日発行

Implant News No.32

公益社団法人 日本口腔インプラント学会会報

発行人 宮崎 隆 編集 公益社団法人 日本口腔インプラント学会広報委員会

事務局 〒108-0014 東京都港区芝4-3-5 ファースト岡田ビル8F

TEL. 03-5765-5510 FAX. 03-5765-5516

HP: <https://www.shika-implant.org/> Eメールアドレス: jsoi@peace.ocn.ne.jp

【本号のトピックス】

第50回記念学術大会迫る、令和元年度各種専門資格合格者、
研修施設紹介、理事長挨拶、新役員紹介 など

第50回公益社団法人日本口腔インプラント学会記念学術大会開催の挨拶

第50回公益社団法人日本口腔インプラント学会記念学術大会
名誉大会長 宮崎 隆

第50回公益社団法人日本口腔インプラント学会記念学術大会については、井汲憲治大会長のもとで、当初令和2年9月18～20日にバシフィコ横浜で開催すべく、鋭意準備を進めてきました。「インプラント治療 これまでの50年、これからの50年」というテーマのもとで、記念大会にふさわしい特別講演やシンポジウムなどが多数企画されてきました。しかし、新型コロナウイルス感染が拡大するなかで、関係者の健康を守るために従来の集合型開催を断念し、WEB開催の形式をとることにしました。

すでに学術大会副大会長については、各支部の代表の先生をお願いしていましたが、今回主管の関東・甲信越支部学術大会（当初から50回学術大会に併催）以外の令和2年度各支部学術大会の単独開催が中止になったことを受けて、すべての支部学術大会を50回記念学術大会の併催の形といたします。文字通り、オール日本の体制で記念学術大会を開催いたします。各支部長ならびに各支部学術大会の大会長のご配慮に感謝申し上げます。

WEB開催は本学会にとっても初めてのことであり、他学会でも経験が少ない中で、どのような形式で開催する

かこの数カ月検討を重ねてきました。ライブ開催ではなく、事前に収録した講演を一定期間配信する形をとります。

会員にとっては、時間と費用をかけて会場まで足を運ばなくても、自宅もしくは勤務先から参加でき、繰り返しの聴講も可能になります。幸いなことに特別講演やシンポジウムなどの多くの講師の先生からWEB開催に理解と協力が得られ、海外特別講演以外のほとんどのプログラムを提供できることになりました。

今回の新型コロナウイルス流行は、医学・医療だけでなく、教育をはじめ社会生活全般の在り方を大きく変えようとしています。ウイズコロナ・ポストコロナ時代にふさわしい学会活動も求められています。そのような中で、今回のWEB開催は今後の本学会における学術講演会だけでなく各種講習会、セミナーなどの開催や研修の在り方にも影響する重要なイベントになります。

会員の皆様におかれましては、WEB開催の意義をご理解のうえ、ぜひとも多くの会員が参加されて、新型コロナウイルス流行による閉塞感を打ち破り、学会の活性化を通じて、国民の健康回復に益々のご活躍をされますようお祈り申し上げます。

オンデマンド WEB 大会開催のお知らせ

第50回公益社団法人日本口腔インプラント学会記念学術大会
大会長 井汲憲治

政府の緊急事態宣言が全国で解除されましたが、新型コロナウイルス感染症の脅威が去るまでは、日本口腔インプラント学会のあらゆる活動は感染症拡大防止策を講じたうえでなされなければなりません。そのような観点から、第50回日本口腔インプラント学会記念学術大会はWEB形式での大会に変更させていただきました。

日本のインプラント治療の臨床・教育・研究を力強く発展させていくことが本学会の使命と考えられます。社会が数々の困難に直面している今こそ、歯科臨床のフロンティアを歩む本学会は新しい取り組みが求められているといえるのではないのでしょうか。今まで誰も予想していなかったwithコロナ時代を見据え、本学術大会はサイバー空間を活用し、発表をオンライン化し、“オンデマンド”によるこれまでにない新たな学術大会の展開をもたらします。

今回の記念学術大会の企画にあたっては「インプラント治療 これまでの50年、これからの50年」を掲げました。今回のコロナの事態を受けながらも、多くの講演者の先生方のご理解とご協力を得て、最先端の特別講演・シンポジウム・各種セミナーなどを当初とほぼ同じプログラムで実現させることができました。

また、安定回線を用いた高画質動画の録画配信の実現や、関連業者様のご協力より、学術プログラムだけでなく企業プログラムを含めて新たな研修企画を実行でき

る機会に恵まれました。具体的には、今までは同時時間の開催のために参加することができなかったプログラムを、オンデマンドで会期中の24時間いつでも視聴できるように配慮させていただきました。これは学会において初の試みとなります。

今回の学術大会におきましては、第40回東北・北海道支部学術大会（山森徹雄大会長）、関東・甲信越支部、第41回中部支部学術大会（堀田康記大会長）、第40回近畿・北陸支部学術大会（岸本裕充大会長）、第40回中国・四国支部学術大会（木村英一郎大会長）、第38回九州支部学術大会（西村正宏大会長）との併催となりますことを謹んでご報告申し上げます。感染症拡大防止への対策を講じつつ、本学会および全国の支部活動を、今後の50年に向けてすべての大会長とともに発展させることができると考えております。

会員の皆様は、どこにいらながらも最先端のWEB学術大会に参加し、最新の知識と技術を学べるとともに、教育講演に参加しインプラント専門医（専門歯科衛生士、専門歯科技工士）制度のポイントを獲得することができます。

つきましては、会員の皆様におかれましてはお誘い合わせのうえ、本年9月開催の本学術大会に登録（システムの関係で原則事前登録のみとなります）なされますよう謹んでお願い申し上げます。

第50回公益社団法人日本口腔インプラント学会記念学術大会

テーマ：インプラント治療 これまでの50年、これからの50年

2020年9月19日（土）～25日（金）

<http://jsoi2020.com/>

開催形式：WEB開催

会 期：2020年9月19日（土）～9月25日（金）

登録期間：2020年6月12日（金）～9月10日（木）

※期間内に事前登録をされた方のみ参加できます。

※会期中は24時間視聴が可能です。

※学術大会参加単位および教育講座を視聴することにより受講単位が取得できます。

名誉大会長：宮崎 隆

大会長：井汲憲治(関東・甲信越支部)

副大会長：西郷慶悦(東北・北海道支部)，村上 弘(中部支部)，馬場俊輔(近畿・北陸支部)，
窪木拓男(中国・四国支部)，古谷野 潔(九州支部)

【併催】

第40回関東・甲信越支部大会 大会長 井汲憲治／第40回東北・北海道支部大会 大会長 山森徹雄

第41回中部支部大会 大会長 堀田康記／第40回近畿・北陸支部大会 大会長 岸本裕充

第40回中国・四国支部大会 大会長 木村英一郎／第38回九州支部大会 大会長 西村正宏

■主要プログラム

<p>■特別講演 1 Medical Applications of Photocatalysis— Effective Killing of Bacteria and Virus 藤嶋 昭</p>	<p>■特別講演 2 iPS 細胞を用いた再生医療の現状と未来像 岡野栄之</p>
<p>■特別シンポジウム AI (人工知能) による医療革命に備える — AI 理論から治療設計と Robotics の未来像まで— 山口高平, 松岡由幸, 池野文昭</p>	<p>■特別セミナー 新型コロナウイルスに対してすべきこと・知っておくべきこと 盛山正仁, 今宮圭太</p>
<p>■日本口腔インプラント学会 これまでの50年 これからの50年 川添堯彬, 矢島安朝, 窪木拓男</p>	<p>■ Back To The Basics 塩田 真, 山下佳雄, 弘岡秀明, 溝口利英, 佐々木 猛</p>
<p>■シンポジウム 1 包括的歯科治療の真髄 — 矯正学的診断とインプラント補綴治療の融合— 米澤大地, 木原敏裕, 酒井志郎</p>	<p>■シンポジウム 2 インプラント治療のトラブルシューティング 佐々木穂高, 松下恭之, 佐々木研一</p>
<p>■シンポジウム 3 インプラントに関連した骨造成の現状と将来展望 ～特に長期症例について～ 高橋 哲, 石川知弘, 松野智宣</p>	<p>■シンポジウム 4 インプラント審美領域における限界と可能性 中田光太郎, 行田克則, 林 揚春</p>
<p>■シンポジウム 5 超高齢社会に向けたIODをはじめとするインプラント治療の活用 前田芳信, 亀田行雄, 永井省二</p>	<p>■ジョイントシンポジウム 1 日本補綴歯科学会, 日本老年歯科医学会 インプラント治療で口の若返りと笑顔の人生を： — 口腔機能の回復維持による健康寿命延伸を見据えたインプラント治療のあり方— 萩原芳幸, 細川隆司, 佐藤裕二</p>
<p>■ジョイントシンポジウム 2 日本デジタル歯科学会 最先端インプラント治療のデジタルワークフロー 近藤尚知, 田中譲治, 千葉豊和</p>	<p>■ジョイント企画 ICOI インプラント治療の本質と世界の潮流 Tomas Albrektsson</p>
<p>■ジョイントシンポジウム 4 日本顎顔面インプラント学会 サイナスリフトの現状と将来展望 河奈裕正, 水口稔之, 勝山英明, 菅井敏郎</p>	<p>■ジョイントシンポジウム 5 日本歯周病学会, 日本臨床歯周病学会 インプラント周囲炎の病因論とトータルマネージメント 高橋慶壮, 水上哲也, 松井孝道</p>
<p>■ジョイントシンポジウム 6 日本臨床歯科学会 インプラント治療における審美と機能の潮流 山崎長郎, 本多正明, 榎本紘昭</p>	<p>■理事長講演 日本口腔インプラント学会の過去, 現在, 未来 宮崎 隆</p>

■大会長企画 歯科技工士・歯科医師教育セミナー 高橋 健	■大会長企画 スタッフ教育セミナー 澤泉仲美子
■専門医教育講座 インプラント治療のリスクマネジメント 大久保力廣, 宮本洋二	■専門歯科衛生士委員会セミナー 糖尿病患者とのかかわりを通して見えてくる歯科衛生士の真の力 西田 亙
■専門歯科衛生士教育講座 歯科衛生士のためのインプラント周囲疾患のメカニズムと対処法 天野敦雄	■専門歯科技工士委員会セミナー 私の考える‘臨床咬合論’インプラント修復歯の咬合 桑田正博
■専門歯科技工士教育講座 三輪武人	■市民公開講座 人生を物語として紡ぎ出す方法 きたやま おさむ

大会参加登録

会員区分		事前参加登録費
正会員	歯科医師, 医師, 薬剤師, 一般	10,000 円
	歯科技工士, 歯科衛生士	3,000 円
非会員	歯科医師, 医師, 薬剤師, 一般	15,000 円
外国人会員		3,000 円
準会員・非会員	歯科技工士, 歯科衛生士	5,000 円
	コデンタルスタッフ・コメディカルスタッフ	3,000 円
	学生 (大学院生を含まず) 各種専門学校生, 留学生	1,000 円

※コメディカルスタッフは、保健師、看護師、社会福祉士、理学療法士、栄養士、柔道整復師、訪問介護員、言語聴覚士、介護支援専門員などの医療連携者です。

■運営事務局（お問い合わせ先）：株式会社インターベント

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2-21-10 セブンビル7階

TEL：03-3527-3893 FAX：03-3527-3889 E-mail：jsoi50th@intervent.co.jp

（営業時間 平日 9：30～17：30）

令和元年度研修施設長名変更一覧

- ・(旧) 日本歯科大学附属病院口腔インプラント診療科 高森 等
⇒(新) 日本歯科大学附属病院口腔インプラント診療科 小倉 晋
- ・(旧) 青森インプラント研究会 梅原正年
⇒(新) 青森インプラント研究会 梅原一浩
- ・(旧) 昭和大学歯科病院 尾関雅彦
⇒(新) 昭和大学歯科病院 宗像源博
- ・(旧) 東京医科歯科大学歯学部附属病院インプラント外来 春日井昇平
⇒(新) 東京医科歯科大学歯学部附属病院インプラント外来 塩田 真

令和元年度研修施設名変更一覧

- ・(旧) 近畿大学医学部附属病院歯科口腔外科
⇒(新) 近畿大学病院歯科口腔外科
- ・(旧) 北海道大学大学院歯学研究科口腔機能補綴学教室
⇒(新) 北海道大学大学院歯学研究院口腔機能補綴学教室
- ・(旧) 岩手医科大学附属病院歯科医療センター口腔インプラント科
⇒(新) 岩手医科大学附属病院歯科医療センター口腔インプラント科

令和元年度研修施設長，施設名変更一覧

- ・(旧) 口腔インプラント生涯研修センター
田川 清
- ⇒(新) 一般社団法人口腔インプラント生涯研修センター 加藤英治

令和元年度新規研修施設一覧

- ・獨協医科大学病院 施設長 川又 均
所在地：〒321-0293 栃木県下都賀郡壬生町北
小林 880
TEL：0282-87-2169 FAX：0282-86-7644
- ・愛媛大学医学部附属病院 施設長 内田大亮
所在地：〒791-0295 愛媛県東温市志津川
TEL：089-960-5393 FAX：089-960-5396
- ・大阪市立大学医学部附属病院 施設長 中原寛和
所在地：〒545-8585 大阪市阿倍野区旭町
1-4-3
TEL：06-6645-2781 FAX：06-6646-6063
- ・武蔵野インプラント研究会 施設長 山西泰史
所在地：〒157-0062 東京都世田谷区南烏山
4-7-14 福田ビル 201
TEL/FAX：03-5313-1080

令和元年度各種専門資格合格者

指導医合格者

- ▼東北・北海道支部
板橋基雅，鬼原英道，柴多浩一，吉谷正純
 - ▼関東・甲信越支部
荒井良明，石浦雄一，伊藤太一，今 一裕
柴垣博一，下尾嘉昭，関 啓介，林 昌二
藤田温志
 - ▼近畿・北陸支部
草野 薫，高岡一樹，馬場俊輔
 - ▼中国・四国支部
辻野哲弘
 - ▼九州支部
加倉加恵，正木千尋
- (以上 19 名)

専門医合格者

- ▼東北・北海道支部
志水宏匡，内藤尊文，長谷川健，前田大輔
- ▼関東・甲信越支部
安倍稔隆，太田広宣，大原誠司，篠田智生
鈴木章弘，武市完平，角田宗弘，生井宏明
濱川知也，原 一史，半澤昌也，古川丈博

- 松田 哲，松村東栄，矢島奈央子
 - ▼中部支部
小澤謙盛，喜田晃一，小森真吾，鈴木 明
 - ▼近畿・北陸支部
大村友規，大森有樹，武田吉裕，張 端良
寺嶋宏曜，中田光太郎，西脇知弘，林 清誠
稗田彩人，増田勝彦
 - ▼中国・四国支部
金成雅彦，斎藤昌司
 - ▼九州支部
木山 洋，村上貴也
- (以上 37 名)

専修医合格者

- ▼東北・北海道支部
堀 聖尚，吉村麻里奈
- ▼関東・甲信越支部
相澤仁志，浅賀勝寛，浅海友文，入江英彰
上松晃也，内田洋子，大場英典，小川 真
小川雅子，片岡英里，勝俣 弾，勝山裕子
河合邦彰，川崎智泰，金 東淳，久後佑介
小島亮人，小島康佑，下山智子，須長 敬

関口昌宏, 関根大介, 添田博充, 田中健久
手代木 崇, 手代木悠太, 中川瑠奈, 野本翔太
野本冬歌, 引間 新, 深堀真司, 北條彩和子
本莊真也, 松山文樹, 三木康史, 光本和世
守内大剛, 柳沼孝謙, 安岡はるか

▼中部支部

麻生幸男, 足立真基, 阿部公成, 岡本康宏
鳥村亜矢, 林 徹, 松下純也, 渡邊恒明

▼近畿・北陸支部

伊山舜吉, 江頭伸行, 岡村知彦, 垣内優一
片岡良浩, 河崎真也, 小林茉莉, 杉岡伸悟
武田吉裕, 壺内 豊, 寺西祐輝, 徳山裕輔
中谷 徹, 西川紘甲, 森友理恵, 矢田孔太郎
山本清作

▼中国・四国支部

秋山謙太郎, 楠 和也, 蔦川裕来, 中矢賢史
平田 誠, 前田武将, 水口 一, 山崎誠也
山根晃一, 横山 穰

▼九州支部

荒木 淳, 磯部雄二郎, 小野恒佑, 倉内美智子
黒嶋伸一郎, 小早川美輝, 坂本義浩, 佐々木宗輝
白重豊英, 助廣紗智, 多田博昭, 中川智仁
野代知孝, 原田博文, 古橋明大, 宮城勇大
森下泰弘 (以上 93 名)

ケースプレゼンテーション試験合格者

赤崎文平, 赤松哲次, 阿久津 功, 麻生 徹
安達詠子, 渥美元康, 安部 徹, 荒川勇斗
有賀正治, 飯田このみ, 飯田 聡, 飯塚勇太
池田憲吾, 池谷賢二, 石澤正晃, 石橋貴樹
石原健人, 石原大輔, 市原雅也, 伊藤準之助
稲吉孝介, 井上秀人, 井ノ上靖尊, 上田美帆
氏井公治, 大塚正喜, 太原秀夫, 大森寛之
大森裕斗, 大屋盛道, 大寄登隆, 岡田素平太
尾上 剛, 小野一行, 小山田勇太郎, 片山慶祐
香月俊彦, 川壽俊明, 川崎雄一, 川島大輝
川谷孝士, 河村道彦, 菅野岳志, 北見遼二
北山 徹, 木林博之, 久野貴史, 久保宗平
栗田英昭, 栗原慎幸, 合田秀一, 小高至彦
小林友幸, 小林 諒, 小山直浩, 齋藤安奈
齋藤紘子, 佐藤絢子, 佐藤年彦, 宍戸孝太郎
嶋崎直人, 島田惇平, 島田 昂, 清水太郎
清水 賢, 下野純司, 下元拓哉, 新藤健太郎
杉本光平, 鈴木崇由, 妹尾宗一郎, 高野琢也
高橋明寛, 高橋克彦, 高橋典子, 高橋 衛
高橋佑次, 高橋佳子, 武居紀之, 竹中 崇
竹味利晃, 田子内道徹, 田中 全, 田辺功貴
多保 学, 玉岡丈二, 丹野 努, 土橋佑基
富本洋太郎, 友田眞紀, 中尾洋彰, 中川晋輔
中島孝輔, 中島幹夫, 中谷一空, 中塚敏弘

中野遼太郎, 中廣剛士, 中村哲朗, 永山晃之
西 剛慶, 西田耕也, 野坂明寛, 野田一樹
野田美和子, 濱岡 玄, 林 俊一, 葉山揚介
原 寛之, 原 真央子, 伴場紀子, 福德暁宏
藤井俊朗, 藤田修平, 藤田譲治, 藤田規正
藤田祐也, 船川竜生, 船木 弘, 普山田宏成
古田弘樹, 堀田久斗, 本間崇裕, 前川賢治
植坪孔明, 松江正芳, 松館芳樹, 松場大二郎
松本彩子, 三壁信洋, 宮内雄平, 宮口直之
宮坂宗充, 毛利武文, 本橋 研, 森 こず恵
森下真次, 森 宏樹, 矢野良佳, 藪 健一郎
矢部陽典, 山口 剛, 山崎貴裕, 山田 潔
山本麻衣子, 山脇敏裕, 吉岡登史彰, 吉田 誠
渡部克宣 (以上 149 名)

インプラント専門歯科衛生士合格者

▼東北・北海道支部

石塚美緒, 加賀谷美江, 川辺紗弓, 黒畑尚子
新田 恵, 吉田彩乃

▼関東・甲信越支部

岩崎美和, 小澤久美子, 北島笑奈, 北嶋 愛
酒井美栄子, 佐藤友絵, 佐藤陽子, 澤田碧海
須山瑞枝, 関戸由記子, 平 七緒子, 高野柚貴
遠山麻以子, 中嶋唯乃, 中原綾香, 原 由華
福島あずさ, 古屋恵子, 古屋早映美, 本間明日香
山中文奈

▼中部支部

伊藤友美, 高橋夕波, 寺道亜子, 長尾佳奈
保田晴那, 矢野亜美

▼近畿・北陸支部

奥田由佳, 祭貴歩美, 酒井明乃, 坂本しのぶ
高田仁美, 辰巳 愛, 田野ゆかり, 新田玲奈
野村美香

▼中国・四国支部

天野悦子, 清野方子, 竹井美紗, 忠津真理子
林 胡ノ架, 門田美穂, 矢吹恵美子, 山本敦子

▼九州支部

上村成美, 大串梨穂子, 長部蘭子, 出口 彩
中野麻澄, 福屋祐子, 馬渡仁美, 水上 歩
水野こなみ, 南 唯, 山本未央 (以上 61 名)

インプラント専門歯科技工士合格者

▼東北・北海道支部

川原田祥平, 伴 将史

▼関東・甲信越支部

江藤 陸, 古橋 稔

▼近畿・北陸支部

西田茂弘, 古家 豊

▼九州支部

岡村聖子 (以上 7 名)

研修施設紹介

新潟大学医歯学総合病院 顎口腔インプラント治療部

施設長／部長 魚島勝美

副部長 荒井良明

新潟大学歯学部は1965年に日本海側唯一の国立大学歯学部として開設され、東京医科歯科大学歯学部、大阪大学歯学部に次いで3番目に古い歴史をもっています。新潟大学歯学部には1971年に赴任された草刈 玄教授がアメリカ留学後の1986年から、本格的にインプラントの臨床と研究がスタートしました。時を同じくして発足した日本口腔インプラント学会で研究発表を重ね、1996年には学会の認定研修施設となり、後進の育成に励んでいた矢先、2000年3月に唯一の指導医の草刈教授が急逝され認定施設取り消しとなってしまいました。その後2003年に医学部と歯学部の附属病院が統合されて、現在の新潟大学医歯学総合病院となりました。その間もインプラントの臨床と研究は継続しており、2013年に魚島勝美教授のもとで改めて認定研修施設となり、現在までに指導医2名、認定医3名、専修医2名を輩出し、学会員は17名となりました。2020年4月には顎関節疾患と口腔インプラントを統括する部門となり、名称を顎口腔インプラント治療部に変更しました。本院の使命である、医学発展に貢献できる指導的な人材（研究者・教育者）や地域歯科医療に貢献する専門職業人の育成に努めることを目標に、臨床・教育・研究活動をしています。

当研修施設の臨床における特徴は、大学病院の中にあっても診療科間の垣根が低いことです。口腔外科や補綴科、歯周科といった領域を超えて、地域の先生方から紹介された難症例に対応しています。また、インプラント適用を一口腔単位治療の一部と捉え、全症例について治療部全体で症例検討を行い、可能なかぎり一連の治療をすべて1名の担当医が行う方針としています。

近年のデジタルデンティストリーへの急激な変革に関しては、当院でもCT撮影、バーチャルワックスアップ、サージカルガイド、モデルスキャン、CAD/CAMによる補綴と、その比重が年々増加しています。最新のオーラルスキャナーも導入され、症例に応じ



て印象採得と咬合採得も含めたデジタル対応が今後増加していくものと思われます。このデジタル化に対応した教育の推進も重要であると考えています。

教育の面での特徴は、卒後教育の一環として院内独自のインプラント認定医コースを設けていることです。インプラント治療を安全かつ適切に提供できるよう、本院では一定の基準を満たすまで独立してインプラント治療を担当することができません。まず、登録医として指導医のもとで手術から補綴までを5症例見学することで担当医となります。担当医として指導医のもとで埋入手術（骨増生手術を含む）から補綴までを実際に5症例担当することで、認定医として、院内で独立してインプラント手術や補綴ができるようになるシステムです。この間に一定数の症例検討と半年以上の予後観察後に行う症例報告を行うこと、および学会での発表が求められます。このような認定システムと症例検討の義務化によって、院内のインプラント治療をすべて把握し、その質を保證できると考えております。

また、卒前教育として「口腔インプラント学」を開講し、主に担当しております。インプラント治療に関する検査、診断、治療法、外科的・解剖学的な基本知識、治療リスク、予後など、インプラント治療に関する系統的な内容としており、学生の評価も良好です。

研究面での特色は、歯周科や顎顔面外科および医科との共同研究で確立した、培養骨膜を使った再生療法が挙げられます。あらかじめ患者の臼後部から採取した骨膜をシャーレで大量に培養し、自家骨とともに骨増生に用いることで、最小限の自家骨採取

と良好な予後を得ることが可能となりました。今後は特定の人工骨を併用することで、さらなる患者負担の軽減も視野に入れています。その他にも顎骨とインプラントに関するさまざまな基礎研究や臨床研究を推進しています。

名古屋大学医学部附属病院 歯科口腔外科

施設長 日比英晴

1. 沿革

当科は東京帝国大学医科大学歯科学教室の流れをくみ、大正6年に開設され100年以上の歴史があります。インプラントは昭和62年にスウェーデンから上田 実前施設長が臨床導入し、平成3年にはインプラント義歯として厚生省から承認された高度先進医療の実施機関になりました。インプラントと骨再生について国内外を先導し、それぞれの国際学会を平成8年、14年に主催し^{1,2)}、そこには故ブローネマルク先生をはじめ海外の著名人が集いました。当時は広範な骨欠損に対して外科的再建と組み合わせた大がかりな形態機能回復に注力しましたが、それを再生医療で置き換えて低侵襲化を目指した活動に転換してきています。この成果は多くの論文として発表しており、さらに書籍にも収載されました^{3~12)}。平成27年からは私が施設長を引き継いでいます。

2. 特色

本学は指定国立大学、医学部附属病院は特定機能病院、臨床研究中核病院、国際医療施設評価認証機関であり、これらに診療科だけでなく大学院医学系研究科総合医学専攻頭頸部感覚器外科学講座としても参画しています。構成員は科長兼務の教授1、講師2、助教6、医員9、大学院生17、2年次研修医8、研修医10、うち留学生7であり、関連病院が25あります。

研修で重要と考えるのは視点であり、より高くより多くなるように心がけています。そこで研修医は1年次に歯科の標準的な内容に加えて麻酔科で1カ月を、2年次に麻酔科でさらに6カ月、救急科と集中治療部で3カ月、口腔外科病棟で3カ月を過ごし、徹底的に全身管理を学び、医療安全の基礎を固めます。そのうえで歯の単純欠損から悪性腫瘍や唇顎口蓋裂などによるものまで、どのような症例に対して

今後も大学病院としての特徴を生かし、インプラント関連医療による患者の口腔機能の維持・回復を通じた地域医療への貢献に尽力したいと考えております。

も包括的に検討します。日本口腔インプラント学会をはじめ、日本顎顔面インプラント学会、日本口腔外科学会、日本補綴歯科学会、日本顎関節学会、日本口腔科学会の研修施設であり、いずれも指導医である私が施設長を務め、多面的かつ横断的に、また専門的かつ統合的な研修ができるようにしています。もともとから抜歯・インプラントありきのインプラント埋入職人でなく、真に歯を守り口と全身の健康を考える歯科医師としての使命感を常に新たにしています。

3. 展望

再生医療では骨髄由来間葉系細胞を用いた骨造成に100例以上の実績があります。これが評価され、先進医療「骨髄由来間葉系細胞による顎骨再生療法」の全国で唯一の実施医療機関として厚生労働省から承認されました。大正に芽を出し、昭和で根を張り、平成で幹となった臨床、教育、研究活動が令和で花開くよう精進しています。

国際学会および書籍

- 1) Third International Congress on Tissue Integration in Oral and Maxillofacial Reconstruction. Tokyo, 1996.
- 2) Fifth Annual Meeting of the Tissue Engineering Society International. Kobe, 2002.
- 3) The Sinus Bone Graft, Second Edition. Jensen OT. Quintessence Publishing, 2006.
- 4) Distraction Osteogenesis of the Facial Skeleton. Bell WH, et al. BC Decker, 2007.
- 5) Tissue Engineering, Second Edition. Lynch SE, et al. Quintessence Publishing, 2008.
- 6) The Osteoperiosteal Flap. Jensen OT. Quintessence Publishing, 2010.
- 7) Applied Tissue Engineering. Ueda M. InTech, 2011.
- 8) Micro-Nano Mechatronics. Fukuda T, et al. InTech, 2013.
- 9) Skeletal Anchorage in Orthodontic Treatment

of Class II Malocclusion. Papadopoulos MA. Mosby Elsevier, 2014.

- 10) New Trends in Tissue Engineering and Regenerative Medicine. Hibi H, Ueda M. InTech, 2014.



主催した国際学会

- 11) The Sinus Bone Graft, Third Edition. Jensen OT. Quintessence Publishing, 2019.

- 12) Stem Cells and Tissue Repair. Methods in Molecular Biology. Kioussi C. Humana, 2020.



編集あるいは分担した書籍

理事長挨拶

公益社団法人 日本口腔インプラント学会
理事長 宮崎 隆

令和2年6月14日に開催された総会で役員改選に伴う新理事が承認され、その後の理事会で互選により理事長を拝命いたしました。二期目になりますが、前期に引き続き、会員サービスの向上と学会のプレゼンス確立を旗印に、役員一同鋭意努力する所存ですので、会員の皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

一般の新型コロナウイルスの流行は、医療現場のみならず社会全体に大きな影響を与えました。本学会は医療系学会として会員ならびに関係者の健康を守ることを第一として、3月の口腔インプラント専門医臨床技術向上講習会の中止、第50回記念学術大会のWEB開催、50周年記念式典の延期、令和2年度の支部学術大会ならびに各種試験の中止などを決定しました。参加を楽しみにしていた会員の皆様には大変に申し訳ありませんでしたが、今後はポストコロナ・ウィズコロナ時代への対応として、WEBなどの活用により会員サービスの向上を図る予定です。

昨年3月の国民生活センターからの二回目の報道発表に対して、国民が適切なインプラント治療を受けられるように、本学会はインプラント治療に責任を有する学会として、「口腔インプラント治療指針の周知徹底」

と「専門医制度の活用」を推進する声明を発表しました。

今回、従来の治療指針と「口腔インプラント治療とリスクマネジメント」を統合した「口腔インプラント治療指針2020：検査法・診断からリスクマネジメント」を発行いたします。会員だけでなく会員以外にも活用してもらえよう各機関に働きかけていきます。

専門医制度については、一般社団法人日本歯科専門医機構が基本整備指針を公表し、認証審査を始めています。国民にわかりやすい専門医として、インプラント歯科も提案されていますので、本学会は引き続き公益社団法人日本顎顔面インプラント学会と連携して、インプラント歯科に関わる専門医機構の認証を受ける準備を進めます。これらは長年の会員の悲願であった厚労省の広告できる専門医資格へつながるものです。

国民生活センターからの報道では国民への正しい情報提供が求められています。本学会はすでに国民向けホームページを公開していますが、このたび50周年記念事業の一環として、大手出版社から学会監修の国民向け新書を9月に出版する予定です。

本学会が一層発展できるように、会員の力を結集してご支援をよろしくお願いいたします。

新役員紹介

令和2年6月14日に開催されました総会におきまして、新役員が決まりましたのでご紹介いたします。

理事長	宮崎 隆 (昭和大学)	理事	加来敏男 (九州インプラント研究会)
専務理事	築瀬武史 (公益社団法人 日本歯科先端技術研究所) ※関東・甲信越支部支部長	理事	近藤尚知 (岩手医科大学)
常務理事	馬場俊輔 (大阪歯科大学) ※近畿・北陸支部支部長	理事	大久保力廣 (鶴見大学)
常務理事	阪本貴司 (大阪口腔インプラント研究会)	理事	村上 弘 (愛知学院大学) ※中部支部支部長
常務理事	西郷慶悦 (歯植義歯研究所) ※東北・北海道支部支部長	理事	池邊一典 (大阪大学)
常務理事	細川隆司 (九州歯科大学) ※九州支部支部長	理事	戸田伊紀 (大阪歯科大学)
		理事	岸 民祐 (公益社団法人 日本歯科先端技術研究所)
理事	塩田 真 (東京医科歯科大学)	理事	萩原芳幸 (日本大学)
理事	古谷野 潔 (九州大学)	理事	渡沼敏夫 (埼玉インプラント研究会)
理事	井汲憲治 (一般社団法人 日本インプラント臨床研究会)	理事	小松晋一 (愛知インプラントインスティテュート)
理事	窪木拓男 (岡山大学) ※中国・四国支部支部長	監事	立川敬子 (東京医科歯科大学)
		監事	柳井智恵 (日本歯科大学)
		監事	馬淵洋一 (一般社団法人 国際医療交流支援協会)
			(カッコ内 所属 ※印 各支部長)

新入会者紹介

(令和元年12月5日～令和2年5月25日)

▼東北・北海道支部	中島祥吾
(北海道) 木谷貴昭, 久米慎也, 齋藤哲朗	(栃木県) 木内 衛, 土沢明日美, 長谷川智則
清水翔太, 徐 易坤, 杉村拓三, 中陳克哉	福田温子
堀内正隆, 横関健治	(群馬県) 新井俊希, 新井正志, 飯塚ゆうじ
(岩手県) 小野寺 慧, 三浦早稀	生方哲平, 大井知亜紀, 黒澤秀一, 小出 岳
(宮城県) 境 英二, 星 貴之, 森島浩允	関 雄太, 富田有志
(秋田県) 桑島精一	(埼玉県) 飯島洋介, 江淵幸介, 大谷一文
(山形県) 松田一真, 八鍬恵里	片桐 弘, 神山 唯, 澤井裕貴, 志村知恵
(福島県) 佐久間 弘, 佐藤 進, 藤田春海	杉山健太郎, 須永健司, 高橋英恵, 田川剛士
星 朋美	並木香奈実, 濱口聖士, 福田桃子, 間崎 誠
▼関東・甲信越支部	山本信治, 渡辺太一
(茨城県) 大友孝信, 岡崎真奈美, 金子真也	(千葉県) 阿部晴臣, 井坂栄作, 内堀佐代子

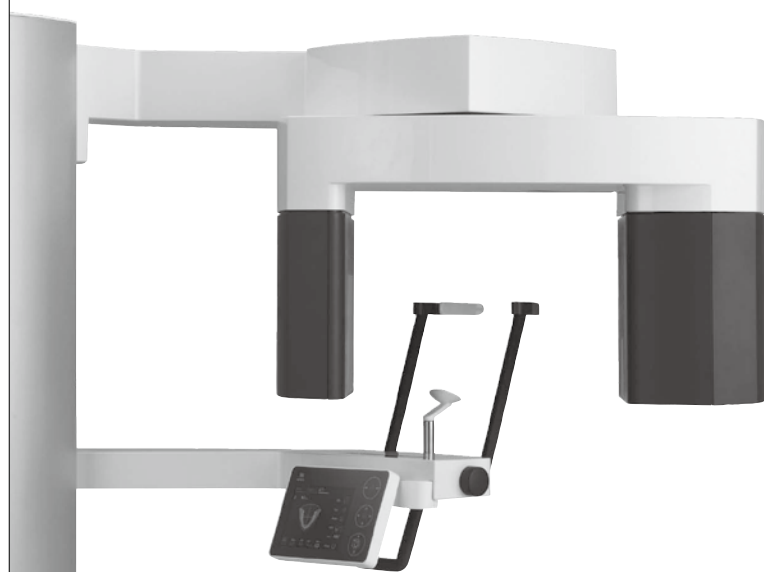
- 大森愛裕, 押田真鈴, 加藤みずほ, 小笹友生奈 (愛知県) 安藤 優, 内田朱音, 北村 悠
 齋藤彩后, 佐郷彩香, 澤田 憧, 白鳥有生 紀藤一将, 小出大貴, 小塚和也, 澤田繁季
 高木竜太, 田中眞治, 田邊采花, 奈良崎 泉 鳥居誠悟, 畑野 諒, 春田智代, 牧野祥太
 西田浩象, 野村真央, 平沼貴大, 細井雛乃 (三重県) 渥美陽女生, 市川貴也, 中西有路
 宮間豪士, 村上 翔, 若菜健弘 藤村 拓
 (東京都) 浅香諭志, 荒木孝二, 有馬恵美子
 飯島萌香, 市川裕美, 猪野屋洗治, 今井佳佑
 岩城琉璃, 岩崎浩芳, 上原容子, 臼井祐記
 江連雅孝, 大倉康平, 大澤孝輔, 大竹伯房
 大山裕正, 岡田明子, 奥積祐太, 金谷悠太
 金子明日香, 鎌田大飛, 川中雄太, 河西洋一
 北見瑛一, 木村成輝, 久保旭央, 久保 楓
 糸田有菜, 倉島智洋, 河野 新, 小口和貴
 小沼幸奈, 斎田尚貴, 佐々木恵利, 笹間達文
 穴戸勇介, 島本敏宏, 白神旭洋, 神保千晶
 須貝美寿紀, 田中 中, 谷本雄輝, 玉井那奈
 津田義人, 照井志乃, 燈中優里奈, 遠山雅好
 中川美紀, 永里咲恵, 中澤貴士, 永島梨乃
 中瀬勇佑, 中野由香, 中村亘佑, 新田 浩
 根本恭利, 速水善崇, 深澤優介, 福永彩香
 藤嶋将史, 星 和人, 前島哲也, 政井里依子
 松井保奈美, 松本英司, 丸山志保, 美田 瞳
 村山翔太, 諸留 貫, 山口 将, 山下晃平
 山本 仁, 横井 匠, 吉野勝久, 吉峯慶吾
 渡辺 昌崇
 (神奈川県) 新木嗣人, 石山文仁, 伊勢一眞
 今村 豊, 大久保 学, 大橋延弘, 加藤礼朗
 菊池隼介, Kim Hyunjin, 小暮 彰, 五味佳蓮
 椎木佳子, 志村絵梨子, 鈴木 航, 高橋賢人
 檀上洋平, 近山琢郎, 津ヶ谷りさ, 西脇 璃
 福島周佑, 藤崎みのり, 望月清志, 矢吹幸泉
 山口光祐, 山本詩織
 (新潟県) 石綿由恵, 植草達也, 木村明義
 小池竜至, 佐藤 麗, 鈴木亮太郎, 高見澤 圭
 成澤祥子, 松田雅嗣
 (長野県) 岡 貴裕, 河西亜早美, 春日 涉
 黒岩 司, 花田隆周, 藤升 泉
- ▼中部支部
 (岐阜県) 齋藤那美子, 富山和憲, 福井健太
 和田千佳
 (静岡県) 太田英和, 白壁浩之, 中根みさき
 中村直登, 望月美和, 吉田明史
- ▼近畿・北陸支部
 (富山県) 高島浩二, 高塚団貴, 村上芽生
 (石川県) 後藤長樹
 (福井県) 中村 翔
 (滋賀県) 藏本達人, 高岡 瞬, 渡邊翔太
 (京都府) 太田彩乃, 佐々木継泰, 高田誠路
 竹内文乃, 宮地浩徳
 (大阪府) 井沢一樹, 石垣尚一, 上田健佑
 江原裕基, 木川禎人, 実藤和典, 江 濤
 鈴熊 俊, 西田尚敬, 保富貴裕, 洪 在潤
 松井啓祐, 松本卓巳, 宮園将也, 山口遥香
 山口真奈, 横山裕三, 吉野健太郎, 渡邊楓花
 (兵庫県) 池田勇登, 梅本夏純, 中村望美
 松本尊治, 三村淳子
 (奈良県) 横田元熙
- ▼中国・四国支部
 (鳥取県) 佐伯和紀
 (岡山県) 上原淳二, 大國 峻, 加藤聖也
 北川若奈, 坂本和基, 下村侑司, 菱川亮介
 (広島県) 北川雅恵, 鈴木えりな
 (徳島県) 木戸理恵
 (香川県) 大河原敏博, 富田滯奈
 (愛媛県) 玉井ひかる
- ▼九州支部
 (福岡県) 井ノ上琢海, 大岩桜子, 太田志穂
 岡村光信, 岡本佳恋, 川口智弘, 工藤悠暉
 坂田彩香, 高橋美月, 竹崎友吏子, 津守清加
 中尾将二, 三宅大策
 (佐賀県) 森 勸寛
 (長崎県) 石崎智大, 緒方絹子, 金子 遥
 (熊本県) 笹田友絵, 新宮絵梨, 竹田美智
 谷脇彩華, 堀尾世界, 宮崎貴子
 (宮崎県) 隈元望美
 (沖縄県) 関塚知義, 知念美香子, 名護太志
 (以上 297 名)

目次

第50回記念学術大会開催の挨拶	1
オンデマンド WEB 大会開催のお知らせ	2
第50回記念学術大会プログラム	2~4
令和元年度研修施設長・施設名変更, 新規研修施設	4, 5
令和元年度指導医合格者	5
令和元年度専門医合格者	5
令和元年度専修医合格者	5, 6
令和元年度ケースプレゼンテーション試験合格者	6
令和元年度専門歯科衛生士合格者	6
令和元年度専門歯科技工士合格者	6
研修施設紹介	
新潟大学医歯学総合病院顎口腔インプラント治療部	7, 8
名古屋大学医学部附属病院歯科口腔外科	8, 9
理事長挨拶	9
新役員紹介	10
新入会者紹介	10, 11
広告	12
目次	12

Thinking ahead. Focused on life.

100+
Years
A Century of Innovation



Veraview X800

New Frontier of the X-ray

ベラビュー X800は、CT撮影に加えパノラマ/セファロ撮影を1台で可能にしたAll-in-oneタイプのX線診断装置。高解像度、ボクセルサイズ80μmのCT撮影を実現。CT撮影は、水平にX線を照射することで、アーチファクトの少ない画像を取得できます。さらに、高精細な360度CT撮影モードとハイスピードで低照射線量の180度CT撮影モードを搭載し、診断目的に合わせた撮影を行うことができます。

Debut



発売 株式会社 MORITA 大阪本社: 大阪府吹田市重水町3-33-18 〒564-8650 T 06. 6389 2525 東京本社: 東京都台東区上野2-11-15 〒110-8513 T 03. 3834 6161
 お客様: お客様相談センター 歯科医療従事者様専用 T 0800. 222 8020 (フリーコール) 製造販売 株式会社 MORITA製作所 京都市伏見区東浜南町680 〒612-8533 T 075. 611 2141
 販売名: ベラビュー X800 標準価格: 9,600,000円~(消費税別途) 2016年10月21日現在 一般的名称: デジタル式歯科用パノラマ・顔面撮影X線診断装置
 機器の分類: 管理医療機器(クラスII) 特定保守管理医療機器 医療機器承認番号: 228ACBZX00008000
 詳細な製品情報につきましては、こちらを参照ください。 http://www.dental-plaza.com/article/veraview_x800